

# 峰のひかり

発行人

社会福祉法人七峰会

理事長 大平 和夫

〒036-8356

青森県弘前市大字下白銀町21番地8

電話 (0172) 33-8861

FAX (0172) 33-8862

## 平成30年度にあたり

理事長 大平 和夫

例年になく早い春の訪れに皆様には爛漫の桜をお楽しみの事に存じます。

昨年度の七峰会は、障害者自立支援の拠点として、弘前市熊島の『拓心館グループ』に「障害者総合支援センター」を新築開設いたしました。

同市高杉地区には、特別養護老人ホーム『サンアップルホームグループ』が『小規模多機能ホームサンアップル』と施設職員対応の『保育園ポム』を併設しオープンしております。更に、黒石市では『山郷館くろいしグループ』が障害者短期入所利用の為の増床とデイサービス利用者増員の為の増築を行い利用に供しました。

又、法人の地域貢献事業の取り

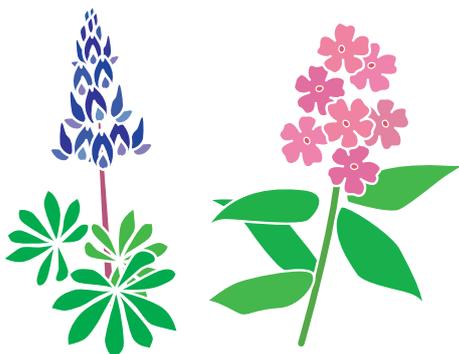
組みとして、行政と福祉の狭間にある問題解決のための「青森県しあわせネットワーク」事業に対し、設立時から率先して参加協力して参ったところであります。

平成30年度は、これまでの事業について引き続き充実を計ると共に初心に帰り足元を見つめ直すため、各施設グループの個別支援計画等の見直しやユニットケアによる取り組み方についての検討、実施に力をそそいで参ります。

又、法人開設45年となり、今年には老朽化施設の建替検討や地域ニーズに対応する為の事業運営等の準備の一年にしたいと思っております。

社会福祉法の一部改正により、社会福祉法人の公共性、専門性が

大きく求められる昨今、法人一丸となって皆様方の御期待に添うよう努力して参りますので今後共何卒ご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



鬼沢・裸参りで地域交流

サンアップルホームデイサービスセンター  
主任 古川 友彦

2月16日、弘前市鬼沢地区で藩政時代初期から続いている、旧正月の行事「鬼神社しめ縄奉納裸参り」が行われました。同地区の裸参りは420年以上続くとされる行事であり、弘前市の無形民俗文化財に指定されています。そんな伝統ある行事に『サンアップルホームグループ』は毎年参加をさせて頂き、今年は5名の男衆が地域の方々との交流を深めようと参加をしました。直径1



メートルを超える大樽に張った冷水で身を清める水垢離みずごりの儀が特徴であり、寒さに耐えながら水垢離みずごりで心身を清めた後に締め込み姿で同地区内の神社にしめ縄を奉納してまわり、五穀豊穡や家内安全を願います。3年連続で参加をすると無病息災のご利益があるとの伝えがあり、サンアップルホームグループの職員は最低3回は参加を目標にしています。参加回数が多い職員では、13回程参加をさせて頂いています。普段お世話になっている鬼沢地区の方々に感謝の気持ちを持って、地域福祉の発展のために今後も交流を図って行きたいと思っています。



地域栄養教室を開催しました

旭光園グループ  
管理栄養士 舘山 郁子

3月17日(土) 地域貢献活動の一環として、地域栄養教室を開催しました。今回は、短命県返上に向け、「減塩で高血圧を予防しよう」をテーマに、調理実習を通して減塩の工夫について皆で理解しました。

地元八幡崎婦人部の方々5名と福祉ホーム『さわら』の利用者2名と共に調



平成30年度  
辞令交付式

平成30年4月2日(月)に、「平成30年度 辞令交付式」を行いました。

本年度は、23名の新人職員を迎え、理事長より採用の辞令が伝達されま

理に盛り上がり、皆で会食を楽しみました。会食では、血圧や塩分・婦人部の活動・畑や余暇の話など、話題は尽きず、地域の参加者からは、「楽しかった。」「また、企画をしてほしい。」「いつでも、声をかけてほしい。」「との言葉を頂き、無事終えることができました。これからも、地域交流の輪を広げてまいります。

した。続いて、異動等の職員26名にも辞令が伝達されました。その後、理事長訓辞および総合施設長等の紹介がありました。

辞令を受けた職員たちは、緊張した表情で臨んでいましたが、七峰会の職員として心一つにし、新たな気持ちで新年度のスタートをきりました。



# シリーズ「かだる」

障害者支援施設拓光園

生活支援員 高田 直樹

私は19歳から30歳まで弘前ローターアクトクラブに所属していました。ローターアクトクラブとは、18歳から30歳までの青年男女で構成され、主に奉仕活動を行う組織です。奉仕活動は、弘前市内での活動から国際奉仕まで幅広く活動してきました。私が在籍中に経験した活動で一番印象に残っているのは、2003年に参加したネパールでの「ポリオ（急性灰白髄炎・小児麻痺）撲滅に向けたワクチン投与活動」です。日本とは比較にならない程の物質的に貧困な環境での生活を体験したことは、改めて自分が恵まれた環境で暮らしていることを実感しました。

このような現状をテレビや新聞等で理解したつもりでも、実際自分の目で見たものは予想以上であり、滞在期間中は驚きの連続でした。

この活動後、ポリオワクチン投与活動を自分たちでできることはないか調べ、NPO法人エコキャップ推進協会で行っているエコキャップ運動へ参加することにしました。そして、エコキャップの回収率アップのため、クラブの活動紹介や、回収ボックスを設置してくれるお店などを探すなどしてきました。弘前ローターアクトクラブでは、この活動を現在も弘前市社会福祉協議会で行っている「認定NPO法人世界の子どもにワクチンを日本委員会(JCV)」へ寄付しています。



## 医療的ケアの取組み

障害者支援施設山郷館くろいし  
看護職員 福原 千春

開設当初から重度の障害を抱える方々への支援を積極的に行うことを方針として体制を整備してきました。

平成24年に開設した放課後等デイサービスにおいても、医療的ケアを必要とする重症児へのサービスの必要性から看護師配置を必須とする重症心身障害児を対象としたデイサービスへ変更して積極的に受け入れています。サービス提供にあたっては、医療

的ケアを行えるスタッフが複数必要になるため看護職員だけでなく、介護職員が痰の吸引や経管栄養等医療的ケアを行うことができるように具主催の研修を受講して資格取得者の増員を図っています。

医療的ケアを要する障害児・者の支援については障害者総合支援法の30年度改定の中でも重要事項とされさせて、地域で暮らす障がい児・者の皆様が活動的に、そして生き生きと安心して暮らせるよう尽力していきます。



## 減塩メニュー紹介

障害者支援施設拓光園

管理栄養士 菊地 直子

フライパン1つで簡単調理。ホタテの旨みとスナップえんどうの甘味で少ない塩分でおいしく食べられます。

### ホタテとスナップえんどうのバターソテー

- ① ホタテの水分をペーパータオルで軽く拭き取る。
- ② スナップえんどうのすじを取り、斜め半分に切る。
- ③ フライパンにオリーブ油を入れ、ホタテをフライパンの中心、ホタテを囲むようにスナップえんどうを入れる。
- ④ フライパンに蓋をして1〜2分弱火で蒸し焼きにする。蓋を取り、ホタテとスナップえんどうをひっくり返し、塩とこしょうを入れ、1分ほど蒸し焼く。
- ⑤ バターを入れ、混ぜ合わせて完成。

- ベビーホタテ ..... 170g (約15個)
- スナップえんどう ..... 115g (約15本)
- オリーブ油 ..... 少量
- 塩 ..... 0.3g
- こしょう ..... 適量
- バター ..... 5〜8g



## 「おもり働き方改革推進企業」への認証

法人本部事務局

平成30年3月9日(金) 青森県庁にて『おもり働き方改革推進企業』として認証書の交付を受けました。

この認証制度は、平成29年度に創設された新しい制度であり、働き方改革に積極的に取り組む企業を県が認証することで、より働き方改革に取り組む企業が増えること等を目的としています。



当該制度による認証を受けるためには、①若者の雇用安定、②女性の継続就業及び活躍推進、③男性の家庭参画、④ワーク・ライフ・バランスの推進の4分野に関するチェック項目をクリアする必要がありますが、当法人の場合、現行の取り組みを以て項目を達成していたことから、すぐに認証企業としての申請書類を提出しました。

今回の認証に満足することなく、法人理念の基本方針2に掲げる「やりがいの持てる職場づくり」へ向けた取り組みを更にすすめて参ります。

# 椎茸栽培

障害者支援施設拓光園

原木椎茸の屋内栽培を始めて2か月が経過しました。屋内での栽培に慣れていないこともあり、毎日の温度や湿度管理を試行錯誤しながら栽培を続けた結果、大きさや収穫量も安定してきました。現在は、直売所の『四季彩館』や『野市里』で販売しており、今後も販路を広げていく予定です。『拓光園』の椎茸は、肉厚で食感がよく、癖がないのが特徴です。すき焼きや煮物料理、天ぷらなどで食べるとよりおいしさが際立ちます。ぜひ一度『拓光園』のオイスイ茸をご賞味下さい。



## 福祉の仕事体験

山郷館弘前グループ

総括主任 佐藤 路子

平成30年2月24日(土)、弘前市若葉地区にある『エイブル』『アイサービスセンターわかば』『山郷館デイサービスセンターくれよん』の3事業所において、社会福祉法人七峰会として福祉インターンシップを実施しました。応募のあった大学生4名

## こまつ菜の収穫・販売始めました

拓光園グループ エイブル

『エイブル』では、農福連携の一環として農作業「エイブルふぁーむ」を営んでおります。

夏にはトマトがたわわに実っていたビニールハウスでは、昨年11月末に作付した小松菜が収穫期を迎えました。寒く、日照時間も少ない時季にゆっくりと成長した小松菜は、えぐみが少なく、甘さが強い、自慢の作物になりました。

弘前市内の『ユニバース』各店舗にて販売しておりますので、利用者の皆さんが手塩にかけた自慢の小松菜を、ぜひ、ご賞味くださいませ。



が参加され、福祉の仕事体験をしていただきました。

短時間の日程でのインターンシップではありましたが、仕事体験を通じて社会福祉法人七峰会の取り組みにも触れていただくことができたのではないかと思います。

社会福祉法人七峰会として、一人でも多くの方に、地域で福祉の仕事に従事したいと思っていただけるよう、今後もこのような取り組みを継続していきます。

## 七峰会後援会

法人本部事務局



平成30年2月13日、アートホテル弘前シティにおいて、平成30年度定時総会が開催されました。

平成29年度事業報告、決算報告と平成30年度の事業計画、予算案等が承認されました。

平成30年度は山郷館黒石グループ「児童発達支援センター花りんご」の見学と津軽伝承工芸館等の見学交流に決定し、10月中旬に実施予定。

又、引き続き懇親会が行われ、会員相互の交流と会の発展を期して盛会の内に開きとなりました。

各施設グループのホームページでも情報発信中!



## 編集後記

わくわくの小学一年生も、緊張の社会人一年生も特別な4月を過ごしていると思います。平成30年度の「峰のひかり」もフレッシュさんに負けないよう、新しい話題を提供します。

編集委員 福原 郁子

### 総合支援事業

- 山郷館地域高齢者支援センターキャンパス ☎50118
- 山郷館サポートセンターくらよし ☎21100
- 弘前市北部地域包括支援センター ☎21400
- 弘前市委託事業 ☎45224
- 津軽障害者就業・生活支援センター ☎45155
- 青森県指定 ☎57440
- 七峰会総合福祉支援センタートリブ ☎57440
- 旭光園福祉支援事業所 ☎51555

### 障がい者支援事業

主に知的・精神

- 拓光園グループ ☎23331
- 障害者支援施設拓光園 ☎23331
- 拓光園短期入所支援センター ☎23331
- 拓光園生活介護事業所まじせのふ ☎23331
- 拓光園生活介護事業所まじせのふ ☎23331
- 拓光園日中一時支援事業所ホル ☎23331
- 拓光園共同生活援助事業所アパ ☎23331
- 拓心館グループ ☎45220
- 障がい者総合支援センター拓心 ☎45220
- 津軽生活支援センター ☎45220
- 就労サポートひろさき ☎45770
- 自立訓練事業・通勤寮拓心館 ☎45220
- 児童発達支援センターはあと ☎90680
- エイブル ☎45220
- 就労訓練施設「勇心学園」 ☎45220
- 生活自立センターボックスぐ ☎45220

主に身体・精神

- 山郷館黒石グループ ☎30770
- 障害者支援施設山郷館 ☎30770
- 山郷館くろいし(短期入所) ☎30770
- 福祉ホーム「山郷館パレット」 ☎30770
- 山郷館総合支援センター黒石 ☎50118
- グループホーム「山郷館ライフ」 ☎23444
- 児童発達支援センター花りんご ☎93344
- 旭光園グループ ☎51555
- 障害者支援施設旭光園 ☎51555
- 旭光園身体障害者短期入所事業所 ☎51555
- 福祉ホーム「わかば」 ☎51555

### 高齢者介護事業

介護支援

- 山郷館居宅介護支援センター ☎0250
- サンアップル ☎2131
- 居宅介護支援センター ☎2131
- サンアップルホームグループ ☎2111
- 特別養護老人ホームサンアップル ☎2111
- サンアップル短期入所支援センター ☎2111
- サンアップル不眠ケアセンター ☎2131
- サンアップルヘルパーセンター ☎2758
- 認知症グループホームアップル ☎2778
- 認知症グループホームわかば ☎21176
- 認知症グループホームわかば ☎11165
- サンアップル居宅介護支援センター ☎2131
- 小規模養護老人ホームサンアップル(養護 ☎53330
- 住宅型有料老人ホーム「わかば」 ☎18888